

GREEN×EXPO 2027メディアセンター関連業務 のプロポーザルに係る提案書評価基準

表 1 の評価項目及び配点のもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は、表 2 のとおりとします。

表 1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価 点
業務実施体制 (60 点)	管理技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	20		
	担当技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	20		
	業務実施体制が整っているか	20		
提案内容 (175 点)	1. 「総合的な運営計画」 ・2027年国際園芸博覧会メディアセンター基本計画の内容、メディアセンターの設置目的を十分に理解した提案内容となっているか ・以下の2～8までの項目が相互に連携した、一体的かつ実効性の高い運営計画となっているか ・会期前から会期終了後までを通した実現性の高いスケジュール及び運営体制となっているか ・メディアセンターの機能及びサービス水準の確保を前提として、業務効率化及びコスト削減に資する創意工夫や改善提案がなされているか	30		
	2. 「ア 広報・報道業務支援」 ・国内外メディア、公式参加者及び協会との円滑かつ効果的な連絡調整体制・問合せ対応を実現するための実効性の高い体制及び運営手法となっているか ・記者会見及びメディアブリーフィングについて、オンライン配信を含む、実現性の高い運営体制及び運営手法となっているか ・メディアガイドラインの内容が、メディアセンターの円滑な運営及び取材活動の支援に資するものになっているか	30		
	3. 「イ メディアの取材支援及び情報提供業務」 ・国内外メディアへの問い合わせ対応及び連絡調整等の支援体制が現実的であり、円滑なコミュニケーションの実現に資するものであるか ・情報収集及び情報提供の運営体制並びに運営手法が実効性の高いものであるか ・海外メディア及び公式参加者とのコミュニケーション手法が適切であるか ・災害時等における情報提供体制が確保されているか	30		
	4. 「ウ 多言語対応業務」 ・定例会見における円滑なコミュニケーションの実現のため、確実に同時通訳者を確保できる体制であるか ・遠隔同時通訳システム、AI字幕通訳等を活用した、安定的かつ実効性の高い多言語対応（日英を基本とする）の運営方法であるか	15		

	5. 「エ AD証管理業務」 ・AD証の登録申請から受け渡しまでが、円滑かつ効率的な運用・管理方法となっているか	5		
	6. 「オ 施設管理及び運営業務」 ・メディアセンター利用者の取材活動及び業務効率の向上に資する施設管理体制及び運営手法となっているか ・セキュリティ管理、清掃計画が適切に検討され、メディアセンター利用者が安全かつ快適な施設環境を提供できるか	15		
	7. 「カ 業務スタッフの管理運営業務」 ・メディアセンターの運営に必要な業務内容及び業務量に応じた適切な人員配置となっているか ・外国語対応要員、応援体制を含め、メディアセンターの運用期間を通じて、安定した業務品質を維持できる管理運営体制となっているか	25		
	8. 「キ メディアトレーニング業務」 ・過去実績や専門的知見に基づく、メディア対応能力向上に資するメディアトレーニングとなっているか	5		
	9. メディアセンターの内装（C工事）工事および機材設置 ・博覧会の工事の特性を理解し、仮設建築設置工事を着実に進めていくため必要となる業務推進体制、施工計画立案に係る具体的な提案がされているか ・施設内に用意する什器等の設備について遅滞なく調達するための具体的な計画が提案されているか	10		
	10. メディアセンターの原状回復工事および機材撤去工事 原状回復工事及びそのスケジュールについて具体的な提案がなされているか	10		
ヒアリング （40 点）	理解力や専門技術力があるか	20		
	取り組み意欲が感じられるか	20		
ワーク・ ライフ・ バランス に関する 取組等 （6 点）	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）	1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）	1		
	次世代育成支援対策推進法による認定（くるみんマーク）の取得、又は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得	1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している（従業員 40 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 40 人未満）	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
業務遂行能力 （10 点）	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	10		
評価点の合計（291 点）				

評価方法

- (1) 業務実施体制及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点は、次のように配点を行う。

配点に $A = 5/5$ 、 $B = 4/5$ 、 $C = 3/5$ 、 $D = 2/5$ 、 $E = 1/5$ を乗じて算出する。

ア 業務実施体制の各項目

配点 20 点：A=20点、C=12点、E=4点

イ 提案内容の各項目

配点 30 点：A=30点、B=24点、C=18点、D=12点、E=6点

配点 25 点：A=25点、B=20点、C=15点、D=10点、E=5点

配点 20 点：A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点

配点 15 点：A=15点、B=12点、C=9点、D=6点、E=3点

配点 10 点：A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点

配点 5 点：A=5点、B=4点、C=3点、D=2点、E=1点

ウ ヒアリングの各項目

配点 20 点：A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点

エ 業務遂行能力

配点 10 点：A=10点、C=6点、E=2点

- (4) ワーク・ライフ・バランスの取組等の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容及びヒアリングの各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実施体制、業務遂行能力及びワーク・ライフ・バランスの取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実施体制、技術力、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で291点とし、評価委員全員の合計で291点×5名=1,455点で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実施体制は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスの取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC（40点×3/5=24点）とする。

(15) 提案された見積金額を業務実施体制、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。

見積金額÷(業務実施体制、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスの取組等の合計点)＝1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実施体制	管理技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある		本業務に活かせる実績がある		本業務に活かせる実績がない
	担当技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある		本業務に活かせる実績がある		本業務に活かせる実績がない
	業務実施体制	業務実施体制が整っているか	整っている		どちらともいえない		整っていない
提案内容	1. 「総合的な運営計画」 ・2027年国際園芸博覧会メディアセンター基本計画の内容、メディアセンターの設置目的を十分に理解した提案内容となっているか ・以下の2～8までの項目が相互に連携した、一体的かつ実効性の高い運営計画となっているか ・会期前から会期終了後までを通した実現性の高いスケジュール及び運営体制となっているか		極めて具体的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的な提案がされていない。	極めて具体的な提案がされていない。

・メディアセンターの機能及びサービス水準の確保を前提として、業務効率化及びコスト削減に資する創意工夫や改善提案がなされているか						
2. 「ア 広報・報道業務支援」 ・国内外メディア、公式参加者及び協会との円滑かつ効果的な連絡調整体制・問合せ対応を実現するための実効性の高い体制及び運営手法となっているか ・記者会見及びメディアブリーフィングについて、オンライン配信を含む、実現性の高い運営体制及び運営手法となっているか ・メディアガイドラインの内容が、メディアセンターの円滑な運営及び取材活動の支援に資するものになっているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。	
3. 「イ メディアの取材支援及び情報提供業務」 ・国内外メディアへの問い合わせ対応及び連絡調整等の支援体制が現実的であり、円滑なコミュニケーションの実現に資するものであるか ・情報収集及び情報提供の運営体制並びに運営手法が実効性の高いものであるか ・海外メディア及び公式参加者とのコミュニケーション手法が適切であ	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。	

るか ・災害時等における情報提供体制が確保されているか					
4. 「ウ 多言語対応業務」 ・定例会見における円滑なコミュニケーションの実現のため、確実に同時通訳者を確保できる体制であるか ・遠隔同時通訳システム、AI字幕通訳等を活用した、安定的かつ実効性の高い多言語対応（日英を基本とする）の運営方法であるか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
5. 「エ AD証管理業務」 ・AD証の登録申請から受け渡しまでが、円滑かつ効率的な運用・管理方法となっているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
6. 「オ 施設管理及び運営業務」 ・メディアセンター利用者の取材活動及び業務効率の向上に資する施設管理体制及び運営手法となっているか ・セキュリティ管理、清掃計画が適切に検討され、メディアセンター利用者が安全かつ快適な施設環境を提供できるか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。

7. 「カ 業務スタッフの管理運営業務」 ・メディアセンターの運営に必要な業務内容及び業務量に応じた適切な人員配置となっているか ・外国語対応要員、応援体制を含め、メディアセンターの運用期間を通じて、安定した業務品質を維持できる管理運営体制となっているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
8. 「キ メディアトレーニング業務」 ・過去実績や専門的知見に基づく、メディア対応能力向上に資するメディアトレーニングとなっているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
9. メディアセンターの内装（C工事）工事および機材設置 ・博覧会の工事の特性を理解し、仮設建築設置工事を着実に進めていくため必要となる業務推進体制、施工計画立案に係る具体的な提案がされているか ・施設内に用意する什器等の設備について遅滞なく調達するための具体的な計画が提案されているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
10. メディアセンターの原状回復工事および機材撤去工事 原状回復工事及びそのスケジュールについて具体的な提案がなされているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。

ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの